題材系統表

題材は、五つの分野で構成され、活動のねらい、発想のきっかけ、使用する材料や用具などを考慮し、発達の段階とともに学びを深めることができるよう、系統的に配列されています。

造 ― 造形遊びをする活動
絵 ― 絵に表す活動
立 ― 立体に表す活動
工 ― 工作に表す活動
鑑 ― 鑑賞する活動
オ ― オリエンテーション
美 ― 教科書美術館
広 ― 広がる図工

表現の題材は鑑賞活動と適宜関連して学習できるよう、めあてを設定しています。

各用具アイコン：用具に出会い試したことをもとに活動する題材
― ICT 活用

▶つながる学び
触るなど行為性
アップサイクル
木材の加工
他者と喜びを分かち合う思い
特設ページとの関連性

	1・2 上	1・2 下	3・4 上	3・4 下	5・6 上	5・6 下
学年の始まりに適した授業びらき題材	幼児期の活動とのつながり オ ずがこうさくが はじまるよ 鑑 すきな かたちや いろ なあに 絵 どんどん かくのは たのしいな 立 ねんど でごちそう なに つくろう 工 ちょきちょき かざり 造 すなや つちと なかよし	オ もっと まるごと たのしもう 絵 きせつを かんじて	オ ためす 見つける 絵 かいて見つける わたしのすきなもの	鑑 見つけよう 感じよう 形と色のいい感じ オ ためす 見つける	鑑 感じたことを伝え合う オ わたしとひびき合う	オ わたしとひびき合う 絵 絵の具スケッチ
造 場所から			造 ここがすみか	造 まどをのぞいて	造 あんなところが こんなところに 造 光と場所のハーモニー	造 自然を感じるすてきな場所で 造 糸から生まれるわたしの空間
造 材料から	造 カラフル いろみず 造 いっぱい つかって なに しよう	造 ひかりの プレゼント 造 だんボールに 入って みると!? 造 しんぶんしと なかよし	造 ひもでつないで	造 光とかげから生まれる形		
造 行為から	造 ならべて ならべて 造 ぺったん コロコロ	造 つないで つるして 美 からだで 見つける かたち・いろ	造 クミクミックス	造 組んで立ててつなぐんぐん 美 光から生まれる形・色	美 身近なものを見つめて	
絵 想像したことから	絵 せんの ぼうけん	絵 ふしぎな たまご	絵 立ち上がった絵のせかい	絵 まぼろしの花	絵 まだ見ぬ世界	絵 音の絵
絵 生活経験から	絵 せんせい あのね	絵 こんな こと あったよ	絵 あの日あの時の気もち	絵 わすれられない気持ち	絵 あの時あの場所 わたしの思い	絵 わたしの大切な風景
絵 物語などから	絵 おはなし だいすき	絵 おはなしから 生まれたよ	絵 ことばから思いうかべて	絵 言葉から感じて	絵 言葉から思いを広げて	絵 言葉から想像を広げて
絵 材料や用具から	絵 いろいろな かたちの かみに 絵 やぶいた かたちから うまれたよ	絵 とろとろえのぐで 絵 はさみの あーと	絵 絵のぐ＋水＋ふで＝いいかんじ! 絵 ぬのでえがくと	絵 絵の具でゆめもよう 絵 光のさしこむ絵	絵 心のもよう 絵 消してかく	絵 墨と水から広がる世界 絵 感じて 考えて
絵 版に表す	絵 うつした かたちから	絵 たのしくうつして	絵 いろいろうつして	絵 ほってすって見つけて	絵 ほり進めて刷り重ねて	絵 版で広がるわたしの思い
立 材料や用具から（粘土で）		立 にぎにぎ ねん土	立 切ってかき出しくっつけて	立 ねん土の板を立ち上げて	立 けずって見つけたいい形	立 固まった形から
立 想像したことから（粘土で）	立 いっしょに おさんぽ	立 おもいでを かたちに	立 ねん土マイタウン			立 水の流れ 水の形
立 想像したことから		立 ともだちハウス		立 ようこそ！ ゆめのまちへ	立 ミラクル！ ミラーワールド 立 のぞいてみると	立 未来のわたし
立 材料や用具から	立 はこで つくったよ	立 くしゃくしゃ ぎゅっ	立 だんボールの形をかえて 立 トントン どんどん くぎうって	立 のこぎりギコギコ	立 美しく立つはり金 立 糸のこスイスイ	
工 遊ぶもの・仕組みから	工 おって たてたら 工 いっしょに あそぼう ぱくぱっくん 工 スルスル ビューン 工 わくわく おはなし すごろく	工 まどを あけたら 工 音づくりフレンズ 工 とびだせ ぴょーん 工 どんな うごきに 見えるかな	工 うごいて楽しいわりピンワールド 工 マグネットマジック	工 コロコロガーレ 工 ゴムでゴー！ゴー！ゆめの乗り物	工 切り分けた形から何つくる？ 工 形に命をふきこんで	工 ここから見ると 工 くるくるクランク
工 飾る・使うもの	工 たいせつ ボックス	工 わっかで へんしん	工 これでかきたい 工 空きようきのへんしん 工 顔を出したら なんだかワクワク 広 みんなとつながる	工 きって楽しい きっと使える 工 おもしろだんボールボックス 広 すてられそうなものがよみがえる	工 紙から生まれるすてきな明かり 広 どんなことをどんな方法で	工 1まいの板から 工 使って楽しい焼き物 工 形の組み合わせで何できる？ 広 生活を豊かにする形
工 伝えるもの				工 幸せを運ぶカード	工 ICT でチャレンジ 工 笑顔が生まれるしかけ 工 ふれて伝えるストーリー	工 あったらいいなプロジェクト 広 平和を願って
鑑 身の回りのもの	鑑 さわりごごち はっけん 鑑 すきまちゃんの すきな すきま	鑑 であって 生まれる いろの せかい 鑑 でこぼこ はっけん！ 鑑 草花の おしゃべり	美 しぜんの色 鑑 土をかんじて 鑑 お気に入りの葉	鑑 写真をとったら見えてきた	鑑 水から発見 ここきれい！	
鑑 美術作品			鑑 絵を見て話そう	鑑 体でかんしょう 美 体の形		鑑 この筆あと、どんな空？ 鑑 もようから見つけて 美 受けつがれてきた形

題材別カリキュラム

各項目の説明

題材別カリキュラム表は以下の内容で構成されています。

各項目の名称	概要
学年	１・２上～５・６下まで、該当する巻を示しています。
ページ	教科書の掲載ページを示しています。
分野	㊟（造形遊びをする）、㊙（絵に表す）、㊝（立体に表す）、㊞（工作に表す）、㊟（鑑賞する）のいずれかで示しています。 表現の題材においては、原則としてすべて鑑賞する活動と関連する形で示しています。
系統	本冊子 p.2-3に示している系統を示しています。
題材名	教科書の題材名を示しています。教科書紙面において複数の展開例を示しているものは、展開例ごとに示しています。 例）１・２上　どんどん かくのは たのしいな ～すきな もの なあに～　～おひさま にこにこ～
時数	題材を実施する際の参考時数を示しています（１時間＝ 45 分）。この枠に収めなければいけないということではありません。学校や児童の実態に合わせてご検討ください。
育てたい子どもの姿	「学びに向かう力、人間性等」の個人内評価とする部分や、日本文教出版株式会社が教科書で大切にしていること（体感、自己肯定感の向上、多様性の理解　など）と関連させ、各題材を通して児童に感じたり考えたりしてほしいことを示しています。
題材の目標	各題材の目標を、学習指導要領解説に示されている指導する事項と「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」（国立教育政策研究所）に基づき、「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の３観点で示しています。 **「知識及び技能」の示し方について** ・目標をより分かりやすく示すため、また〔共通事項〕（１）アを明確に示すため、「知識」㊟と「技能」㊟の２項目に分けて示しています。 ・「技能」において示している材料・用具は教科書紙面に基づくものです。実際に使用する材料や用具に合わせて（中学年以降においては児童の経験を踏まえて）適宜設定してください。 **「思考力、判断力、表現力等」の示し方について** ・〔共通事項〕（１）イを明確に示すため、イメージに関する目標㊟をすべての題材において示しています。 ・各題材において表現と鑑賞の一体化を図るため、「発想や構想」（表現における「思考力、判断力、表現力等」）㊟に関するものと、「鑑賞」（鑑賞における「思考力、判断力、表現力等」）㊟の２項目を示しています。 ・一部の鑑賞の題材においては、表現と関連して指導する場合に配慮し、「発想や構想」（表現における「思考力、判断力、表現力等」）」も示しています。 １・２上巻での「スタート題材」や各巻オリエンテーション題材（授業開き題材）の紙面には、一部の「学習のめあて」のみを示していますが、本資料ではすべての観点を示しています。 ◎＝重点化するめあて（幼小接続題材）
評価規準の例	「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」（国立教育政策研究所）を参考に「題材の目標」と対応する形で示しています。 各観点ごとに「おおむね満足できる」状況（B）について示しています。 ※評価の考え方については、教師用指導書「指導解説編」もあわせてご参考ください。
主な学習内容	児童の活動を中心とした授業の流れを示しています。
主な材料・用具	授業で必要な材料や用具を、教師、児童それぞれが準備するものとして示しています。学校や学級の実態に応じて、教師、児童いずれが準備するのかご検討ください。 ここで示していないものであっても、活動をより広げるために用意しておいてもよい材料や用具に関しては、教師用指導書「朱書編」でご確認ください。
関連	幼児期／中学校といった校種間の関連、他教科等との関連、他の題材や教科書における題材ページ以外との関連などを示しています。 関連は一例であり、他にも多様な関連が考えられます。校種間接続や、カリキュラムマネジメントの視点からご参考ください。

p.5-6　感じたことを伝え合う　美術作品　★授業びらき題材　1～2　鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知美術作品を見て自分なりに意味や価値を見いだしたり、友人の感じ方に触れて考えを深めたりするときの感覚や行為を通して、動き、バランス、材質感などを理解する。	鑑抽象的な美術作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 イ動き、バランス、材質感などを基に、自分のイメージをもつ。	・主体的に抽象的な美術作品を鑑賞し、友人と話をして見方や感じ方を深める活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
知らないものに出会ったときに、自分なりに意味や価値を見いだし、自分と違う考えに触れて意味や価値を更新していくことを楽しむ子ども。	○教科書の二つの美術作品を見て、感じたこと基に作品に名前を付ける。 ○考えた名前や名前を付けた根拠を友人と伝え合い、感じ方の違いやよさを味わう。 ○改めて作品を見たり、友人の意見も考え合わせたりしながら、再度名前を考える。	教師：美術作品の大判掲示資料、モニター、ワークシート など 児童：筆記用具、タブレット端末 など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
美術作品を見て自分なりに意味や価値を見いだしたり、友人の感じ方に触れて考えを深めたりするときの感覚や行為を通して、動き、バランス、材質感などを理解している。			動き、バランス、材質感などを基に、自分のイメージをもちながら、抽象的な美術作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい主体的に抽象的な美術作品を鑑賞し、友人と話をして見方や感じ方を深める学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ

p.8-11　心のもよう　材料や用具から　2～4　絵・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知思いのままにかいた形や色からいろいろな気持ちを見付け心を表すときの感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解する。 技表現方法に応じて水彩絵の具などを活用するとともに、前学年までのクレヨン・パス、コンテ・パステルなどの経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。	表思いのままにかきながら感じたことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 鑑自分たちの作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 イ動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもつ。	・主体的に思いのままにかいた形や色から、いろいろな気持ちを見付け心を表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
材料や用具に触れながら自分の気持ちを考えたり、生まれた形や色の中から自分の気持ちを見付けたりしながら、今の自分を見つめる子ども。	○いろいろな描画材を使いながら、思いのままにかき、できた形や色からイメージする「気持ち」を考える。 ○かいたものを使ってアートゲームなどをして感じ方の違いを楽しむ。 ○かいたものを並べたり形を変えたりかき加えたりして「心」を表す。 ○互いの作品を見合うなどして、よさや美しさを感じ取る。	教師：小さく切った画用紙、基底材（画用紙・段ボール　など）、コンテ・パステル、金網、歯ブラシ　など 児童：水彩用具一式、クレヨン・パス、はさみ、のり　など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
思いのままにかいた形や色からいろいろな気持ちを見付け心を表すときの感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。	表現方法に応じて水彩絵の具などを活用するとともに、前学年までのクレヨン・パス、コンテ・パステルなどの経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、思いのままにかきながら感じたことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。	動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい主体的に思いのままにかいた形や色から、いろいろな気持ちを見付け心を表す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
道徳：A　個性の伸長 B　相互理解、寛容	

p.12-13　形に命をふきこんで　遊ぶもの・仕組みから　4～6　工・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知コマ撮りアニメーションの仕組みを使って、いろいろな動きを表すときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランスなどを理解する。 技表現方法に応じてタブレット端末を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。	表材料などを動かして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 鑑自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 イ動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもつ。	・主体的にコマ撮りアニメーションの仕組みを使って表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
身の回りのさまざまなものの「動き」に着目することで、世界に対して興味や関心、好奇心をもって接しようとする子ども。	○コマ撮りアニメーションの仕組みを知る。 ○撮影によってどのような動きに見えるか試してみる。 ○動きを表す言葉を考えて、その動きに見えるように撮影してみる。 ○表したことを基にテーマを考えるなどしてさらに表現を深める。 ○適宜友人と見合いながら、よさや工夫を感じ取る。	教師：タブレット端末、モニター、身辺材　など 児童：タブレット端末、身辺材　など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
コマ撮りアニメーションの仕組みを使って、いろいろな動きを表すときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランスなどを理解している。	表現方法に応じてタブレット端末を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、材料などを動かして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。	動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい主体的にコマ撮りアニメーションの仕組みを使って表す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ

p.14-15 あんなところがこんなところに　場所から　2～6　(造)・(鑑)

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
(知)身の回りの場所や空間の特徴を生かして、面白く見えるようにつくりかえるときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランスなどを理解する。 (技)活動に応じて身辺材などを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、方法を組み合わせたりするなどして、活動を工夫してつくる。	(表)身の回りの場所や空間の特徴を基に造形的な活動を思い付き、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考える。 (鑑)自分たちのつくりかえた場所や空間の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、つくり方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 (イ)動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもつ。	・主体的に身の回りの場所や空間の特徴を生かして、面白く見えるようにつくりかえる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)	主な学習内容	主な材料・用具
見慣れたものやことも見直したり、視点を変えて見たりし、働きかけることによって新しい見え方になることを知り、さまざまな見方を試そうとする子ども。	○形や色、あるものなどを確かめながら、いろいろな場所を見て回る。 ○気に入った場所を、場所の形や色などの特徴、あるものなどを生かしながら、材料や用具を工夫して使いつくりかえる。 ○友人と互いがつくりかえた場所を見て回り、よさを伝え合う。	教師：色画用紙、色セロハン、カッターナイフ、カッターマット、ペン など 児童：タブレット端末、セロハンテープ、のり

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
身の回りの場所や空間の特徴を生かして、面白く見えるようにつくりかえるときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランスなどを理解している。	活動に応じて身辺材などを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、方法を組み合わせたりするなどして、活動を工夫してつくっている。	動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、身の回りの場所や空間の特徴を基に、造形的な活動を思い付き、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考えている。	動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちのつくりかえた場所や空間の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、つくり方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい主体的に身の回りの場所や空間の特徴を生かして、面白く見えるようにつくりかえる学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ

p.16-17 消してかく　材料や用具から　4～6　(絵)・(鑑)

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
(知)画面をコンテで塗り込めたり、消しゴムで消したりするときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランスなどを理解する。 (技)表現方法に応じてコンテや消しゴムを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。	(表)画面を塗り込めたり消したりして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 (鑑)自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 (イ)動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもつ。	・主体的にコンテで塗り込めた画面を消しゴムで消しながら、思い付いたことを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)	主な学習内容	主な材料・用具
画面の中に生まれる自分にとってのよい形を探しながら、納得のいくまで試し、イメージを立ち上げる感覚を味わえる子ども。	○体全体でコンテで画用紙を塗り込めて、何もない画面をつくる。 ○消しゴムで消して生まれた形から、表したいことを見付ける。 ○消した形を生かしながら、工夫して表す。 ○作品の題名を考える。 ○友人と互いの作品を見合いながら、よさや美しさを感じ取る。	教師・児童：雑巾 など 教師：コンテ・パステル、画用紙、木炭紙、定着液（フィキサチーフ）など 児童：消しゴム、汚れてもよい服装 など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
画面をコンテで塗り込めたり、消しゴムで消したりするときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランスなどを理解している。	表現方法に応じてコンテや消しゴムを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、画面を塗り込めたり消したりして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。	動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい主体的にコンテで塗り込めた画面を消しゴムで消しながら、思い付いたことを表す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
道徳：A　個性の伸長	

p.18-19　糸のこスイスイ　材料や用具から　4～6　立・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知電動糸のこぎりを使って板をいろいろな形に切り、組み合わせて表すときの感覚や行為を通して、動き、バランスなどを理解する。 技表現方法に応じて電動糸のこぎりを活用するとともに、前学年までの板材についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。	表板を切り分け、組み合わせながら感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 鑑自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 イ動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもつ。	・主体的に電動糸のこぎりで板を切り、組み合わせて表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)	主な学習内容	主な材料・用具
偶然できた形を生かして、自分がよいと感じることを追求しようと何度も試行する子ども。	○電動糸のこぎりの安全な使い方を知る。 ○電動糸のこぎりで思いのままに板を切り形をつくる。 ○切り分けた板に切込みを入れてつなげる方法を知り、いろいろな組合せを考える。 ○板に着色したり、さらに切り分けたり、切込みを入れたりしてつくる。 ○表したものを見て題名を考える。 ○作品を友人と一緒に見合い、切り分けた形や組み合わせた面白さについて話し合う。	教師：電動糸のこぎり、ベニヤ板、紙やすり、ニス、刷毛 など 児童：水彩用具一式、鉛筆 など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
電動糸のこぎりを使って板をいろいろな形に切り、組み合わせて表すときの感覚や行為を通して、動き、バランスなどを理解している。	表現方法に応じて電動糸のこぎりを活用するとともに、前学年までの板材についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、板を切り分け、組み合わせながら感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。	動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい主体的に電動糸のこぎりで板を切り、組み合わせて表す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ

p.20-21　切り分けた形から何つくる？　遊ぶもの・仕組みから　工・鑑
～ビー玉のぼうけん～　4～8

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知板材と身近な材料を使って、みんなで楽しく遊ぶものをつくるときの感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解する。 技表現方法に応じて電動糸のこぎり、板材を活用するとともに、前学年までの釘、金づちなどについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。	表板を切り分けたり、ビー玉を転がしたりして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 鑑遊ぶなどして自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 イ動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもつ。	・主体的に板材を使ってみんなで楽しく遊ぶものをつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)	主な学習内容	主な材料・用具
いろいろな人に楽しんでもらうことを想像しながら、材料の特徴を生かして遊ぶものを自らつくりだすことに喜びを感じる子ども。	○電動糸のこぎりの安全な使い方を知る。 ○自由に切り分けた板を一回り大きな段ボールや板などに並べ、ゲームを考える。 ○板をさらに切ったり、色を付けたり材料を組み合わせたりするなど、工夫してつくる。 ○つくった作品で友人と遊び、互いの作品のよさや工夫したところを話し合う。	教師・児童：ビー玉、身辺材 など 教師：電動糸のこぎり、金づち、釘、きり、紙やすり、ベニヤ板、厚めの段ボール板、木工用接着剤 など 児童：水彩用具一式、ペン 、色鉛筆、はさみ など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
板材と身近な材料を使って、みんなで楽しく遊ぶものをつくるときの感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。	表現方法に応じて電動糸のこぎり、板材を活用するとともに、前学年までの釘、金づちなどについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、板を切り分けたり、ビー玉を転がしたりして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。	動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、遊ぶなどして自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい主体的に板材を使ってみんなで楽しく遊ぶものをつくる学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ

p.20-21　切り分けた形から何つくる？　遊ぶもの・仕組みから　㊥・鑑

～楽しいパズル～　4～8

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知板材を使って、みんなで楽しく遊ぶものをつくるときの感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解する。 技表現方法に応じて電動糸のこぎり、板材を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。	表板を切り分けるなどして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 鑑遊ぶなどして自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 イ動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもつ。	・主体的に板材を使ってみんなで楽しく遊ぶものをつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
いろいろな人に楽しんでもらうことを想像しながら、材料の特徴を生かして遊ぶものを自らつくりだすことに喜びを感じる子ども。	○電動糸のこぎりの安全な使い方を知る。 ○形をくり抜いた板枠を同じ大きさの板などに貼る。 ○板をさらに切ったり、色を付けたりするなどして、工夫してつくる。 ○つくった作品で友人と遊び、互いの作品のよさや工夫したところを話し合う。	教師・児童：身辺材 教師：電動糸のこぎり、きり、紙やすり、ベニヤ板、木工用接着剤 など 児童：水彩用具一式、色鉛筆、ペン など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
板材を使って、みんなで楽しく遊ぶものをつくるときの感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。	表現方法に応じて電動糸のこぎり、板材を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、板を切り分けるなどして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。	動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、遊ぶなどして自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい主体的に板材を使ってみんなで楽しく遊ぶものをつくる学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ

p.24-25　あの時あの場所　わたしの思い　生活経験から　4～8　絵・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知ふだんの生活や身の回りを見つめ、そのときに感じたことを表すときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解する。 技表現方法に応じて水彩絵の具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。	表ふだんの生活で感じたこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 鑑自分たちの作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 イ動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもつ。	主体的にふだんの生活や身の回りを見つめ、そのときに感じたことを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
生活の中で心に残ったことを、そのときに感じた印象や思いを表したり伝えたりしながら大切にする子ども。	○生活の中で心に残ったことを思い浮かべたり、表したいことを整理したりする。 ○思い浮かべた様子から、感じたことや思ったこと、気持ちに合う表し方を考え、工夫しながら絵に表す。 ○友人と互いに作品を見合い、表した様子や表し方の工夫を味わう。	教師：画用紙、色画用紙、金網、歯ブラシ など 児童：水彩用具一式、クレヨン・パス、ペン など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
ふだんの生活や身の回りを見つめ、そのときに感じたことを表すときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。	表現方法に応じて水彩絵の具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、ふだんの生活で感じたこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。	動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい主体的にふだんの生活や身の回りを見つめ、そのときに感じたことを表す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
国語：A　話すこと・聞くこと B　書くこと 道徳：C　国際理解、国際親善	・身近なものを見つめて（p.22-23）

p.26-27　美しく立つはり金　材料や用具から　4～6　立・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知針金の形を変えながら、自分がよさや美しさを感じる立つ形を見付けていくときの感覚や行為を通して、動き、バランスなどを理解する。 技表現方法に応じて針金やペンチを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。	表針金の形を変えながら感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 鑑自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 イ動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもつ。	・主体的に針金の形を変えながら、立ち上がる形をつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
単一の材料のみでも、特性を生かして工夫すると自分にとっての美しい形を生みだせることに興味をもち、試しながら思いを実現しようとする子ども。	○針金に触れて、いろいろな立たせ方を試す。 ○いろいろな表現を楽しみながら立ち上がる形を工夫してつくる。 ○表したものを見て題名を考える。 ○互いの作品を紹介し合い、自分や友人の作品のよさや美しさを感じ取る。	教師：針金、ペンチ、ラジオペンチ など 児童：軍手

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
針金の形を変えながら、自分がよさや美しさを感じる立つ形を見付けていくときの感覚や行為を通して、動き、バランスなどを理解している。	表現方法に応じて針金やペンチを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、針金の形を変えながら感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。	動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい主体的に針金の形を変えながら、立ち上がる形をつくる学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ

p.28-29　ふれて伝えるストーリー　伝えるもの　4～8　工・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知材料の質感を生かし構成して表すときの感覚や行為を通して、動き、バランス、材質感の違いなどを理解する。 技表現方法に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。	表材料の質感の違い、触感などから感じたこと、想像したこと、伝え合いたいことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 鑑自分たちの作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 イ動き、バランス、材質感の違いなどを基に、自分のイメージをもつ。	・主体的に材料の質感を生かし構成して表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
触れるからこそ感じられることがあることや、触れ方によって感じ方が変わることを知り、見るだけでない形や色などとの関わりを楽しむ子ども。	○教科書掲載の美術作品の動画を鑑賞し、触れて伝える作品があることに興味をもつ。 ○材料に触れ、材質感の違いに気付いたり、触った感じからイメージを広げる。 ○材料を並べながら、表したいストーリーを考える。 ○構成を考えながらつくる。 ○互いの作品を触って鑑賞し、よさを味わう。	教師・児童：身辺材（いろいろな触り心地のもの） 教師：段ボール、木工用接着剤、粘着テープ、段ボールカッター、カッターナイフ、カッターマット など 児童：はさみ、セロハンテープ など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
材料の質感を生かし構成して表すときの感覚や行為を通して、動き、バランス、材質感の違いなどを理解している。	表現方法に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	動き、バランス、材質感の違いなどを基に、自分のイメージをもちながら、材料の質感の違い、触感などから感じたこと、想像したこと、伝え合いたいことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。	動き、バランス、材質感の違いなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい主体的に材料の質感を生かし構成して表す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
道徳：C　公正、公平、社会正義	

p.30-31　水から発見 ここきれい！　身の回りのもの　2～3　鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知水と容器などを使って、「きれい」と感じる様子を見付けるときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解する。	鑑水と容器などでつくった形や色や写真で写した様子などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 イ動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもつ。	・主体的に水と容器などを使って、「きれい」と感じる様子を見付け、よさや美しさを味わう活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿（学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
いつも見慣れているものを新たな視点で見たり、手を加えたりしながら、よさや美しさを発見することを楽しみ、自分の見方や感じ方を広げ深めることができる子ども。	○透明な容器に水を入れるなどしながら、変化する形や見え方の違いを見付ける。 ○水に色を付けたり、いろいろな用具を使ったりしながら、より美しく見えるように工夫する。 ○よさや美しさを感じたところを撮影する。 ○写真などを見せながら、美しさを感じたところなどを友人と紹介し合う。	教師・児童：ペットボトル、透明容器、雑巾　など 教師：スポイト、染料（カラーインク・たこ染料・食紅など）、三脚、白模造紙、ビニルシート、ワークシート、モニター　など 児童：タブレット端末、筆記用具　など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
水と容器などを使って、「きれい」と感じる様子を見付けるときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。			動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、水と容器などでつくった形や色や写真で写した様子などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい主体的に水と容器などを使って、「きれい」と感じる様子を見付け、よさや美しさを味わう学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
道徳：B　相互理解、寛容 D　感動、畏敬の念	

p.32-33　言葉から思いを広げて　物語などから　4～8　絵・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知詩や物語などに触れて、想像したことを表すときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解する。 技表現方法に応じて水彩絵の具を活用するとともに、前学年までの描画材などについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。	表詩や物語などから感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 鑑自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 イ動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもつ。	・主体的に詩や物語などに触れて感じたことを絵に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿（学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
詩や物語などに触れ感じたことを形や色で表すことで、思いを深めることを楽しむ子ども。	○詩や物語、随筆などを読んで、感じたことや思い浮かべたことを小さな紙に簡単にかく。 ○かいたことや読んで感じたことを基に表したいことや表し方を考えて表す。 ○友人と互いの作品を紹介し合い、どのようなことを表したのかを伝え合う。	教師：画用紙・色画用紙、コンテ・パステル　など 児童：水彩用具一式、色鉛筆、鉛筆、ペン　など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
詩や物語などに触れて、想像したことを表すときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。	表現方法に応じて水彩絵の具を活用するとともに、前学年までの描画材などについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、詩や物語などから感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。	動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい主体的に詩や物語などに触れて感じたことを絵に表す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
国語：（3）我が国の言語文化に関する事項 B　書くこと C　読むこと	

p.34-35　のぞいてみると　材料や用具から　4～6　立・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知段ボール箱に穴を開けて、差し込む光を見ながら思い付いたことを表すときの感覚や行為を通して、奥行き、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解する。 技表現方法に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。	表光の差し込む箱の中をのぞいて感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 鑑自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 イ奥行き、動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもつ。	・主体的に段ボール箱に穴を開けて、差し込む光を見ながら思い付いたことを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
「穴をのぞく」という行為をきっかけにしながら想像を広げていき、学んだことを生かしながら思いを形にすることに喜びを感じる子ども。	○段ボール箱に穴を開けて、光の差し込む様子を味わう。 ○光の差し込む様子を基に表したいことを考える。 ○材料を活用しながらつくる。 ○友人と互いの作品をのぞいてみながら、表現の違いや工夫を味わう。	教師・児童：段ボール箱、身辺材 など 教師：段ボールカッター、カッターナイフ、カッターマット、目打ち、木工用接着剤、針金、ペンチ、色セロハン、アルミホイル、懐中電灯 など 児童：はさみ、のり など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
段ボール箱に穴を開けて、差し込む光を見ながら思い付いたことを表すときの感覚や行為を通して、奥行き、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。	表現方法に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	奥行き、動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、光の差し込む箱の中をのぞいて感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。	奥行き、動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい主体的に段ボール箱に穴を開けて、差し込む光を見ながら思い付いたことを表す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
	・どう見る？　どう見える？（p.46-47）

p.38-39　笑顔が生まれるしかけ　伝えるもの　4～6　工・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知身近な場所に笑顔が生まれるしかけをつくるときの感覚や行為を通して形や色などの造形的な特徴を理解する。 技表現方法に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。	表生活の中で感じたこと、想像したこと、見たこと、伝え合いたいことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 鑑自分たちの作品や生活の中の造形の造形的なよさや、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 イ形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもつ。	・主体的に身近な場所に笑顔が生まれるしかけをつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
身近な生活の場所や場面に働きかけることで、他者の気持ちや行動を変容できる効力感をもち、造形的な工夫で生活を楽しく豊かにしようとする子ども。	○身近な場所で、見た人が笑顔になるしかけがつくれないか考える。 ○友人とアイデアを出し合い、どのようなしかけがよいか考え、材料を使ってつくりかえる。 ○互いの発想やつくったもののよさを味わう。	教師：色画用紙、カッターナイフ、カッターマット、粘着テープ、木工用接着剤、セロハンテープ、ペン など 児童：はさみ、タブレット端末 など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
身近な場所に笑顔が生まれるしかけをつくるときの感覚や行為を通して、形や色などの造形的な特徴を理解している。	表現方法に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもちながら、生活の中で感じたこと、想像したこと、見たこと、伝え合いたいことから表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。	形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品や生活の中の造形の造形的なよさや、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい主体的に身近な場所に笑顔が生まれるしかけをつくる学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
道徳：B　親切、思いやり C　よりよい学校生活、集団生活の充実	・どんなことをどんな方法で（p.36-37）

p.40-41　まだ見ぬ世界　想像したことから　2～6　(絵)・(鑑)

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
(知)写真から想像を広げて表すときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解する。 (技)表現方法に応じて水彩絵の具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。	(表)写真から感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 (鑑)自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 (イ)動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもつ。	・主体的に写真から想像を広げて絵に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)	主な学習内容	主な材料・用具
見ているものから見えないものを想像し、豊かにイメージを広げ、少しずつ形にしていこうとする子ども。	○心に留まる写真を選ぶ。 ○写真から、「まだ見ぬ世界」の色や形や様子を想像し、工夫して表す。 ○自分たちの作品を鑑賞して、互いのよさや表し方の違いを感じ取る。	教師・児童：写真　など 教師：基底材(画用紙･色画用紙･黄ボール紙･白ボール紙など)、コンテ･パステル、ローラー　など 児童：水彩用具一式、はさみ、のりなど

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
写真から想像を広げて表すときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。	表現方法に応じて水彩絵の具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、写真から感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。	動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい主体的に写真から想像を広げて絵に表す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
国語：A　話すこと・聞くこと B　書くこと	

p.42-43　光と場所のハーモニー　場所から　(造)・(鑑)

～暗い場所で～　2～4　＊～プログラミングで～については、本項目を参照。

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
(知)光と場所の特徴を生かして、美しい空間をつくるときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解する。 (技)活動に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、方法などを組み合わせたりするなどして、活動を工夫してつくる。	(表)材料や、活動する場所や空間の特徴などを基に造形的な活動を思い付き、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考える。 (鑑)自分たちのつくりだした空間の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、つくり方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 (イ)動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもつ。	・主体的に光と場所の特徴を生かして、美しい空間をつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)	主な学習内容	主な材料・用具
互いの考えを尊重し合いながら、材料の特徴を効果的に生かし、身の回りに働きかけることで環境や状況をよりよく変えてみようとする能動性をもった子ども。	○いろいろな材料に光を当てて、壁や天井などに映る形や色を試す。 ○映した場所の様子や、材料と光の組合せからイメージをもち､互いにアイデアを出し合いながら、場所の様子をつくりかえる。 ○みんなでつくりかえた場所の様子を味わい、よさや美しさを感じ取る。	教師・児童：光を当てる材料（ペットボトル、プラスチック容器、かご、身辺材など)、セロハンテープ　など 教師：LED ライト、懐中電灯、色セロハン、ミラーシート　など 児童：タブレット端末 【「プログラミングで」を実践する場合】 教師：プログラミングツールやキット

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
光と場所の特徴を生かして、美しい空間をつくるときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。	活動に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、方法などを組み合わせたりするなどして、活動を工夫してつくっている。	動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、材料や、活動する場所や空間の特徴などを基に造形的な活動を思い付き、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考えている。	動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちのつくりだした空間の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、つくり方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい主体的に光と場所の特徴を生かして、美しい空間をつくる学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
理科：A　物質・エネルギー　（3）光と音の性質 プログラミング	・ICT でチャレンジ（p.54-55）

p.42-43　光と場所のハーモニー　場所から　適・鑑
～明るい場所で～　2～4

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知光と場所の特徴を生かして、美しい空間をつくるときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解する。 技活動に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、方法などを組み合わせたりするなどして、活動を工夫してつくる。	表材料や、活動する場所や空間の特徴などを基に造形的な活動を思い付き、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考える。 鑑自分たちのつくりだした空間の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、つくり方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 イ動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもつ。	・主体的に光と場所の特徴を生かして、美しい空間をつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
互いの考えを尊重し合いながら、材料の特徴を効果的に生かし、身の回りに働きかけることで環境や状況をよりよく変えてみようとする能動性をもった子ども。	○明るい光が差し込む窓際などの場所を探す。 ○選んだ場所で、光を通す材料を貼ったり組み合わせたりしながら互いにアイデアを出し合い、場所の様子をつくりかえる。 ○みんなでつくりかえた場所の様子を味わい、よさや美しさを感じ取る。	教師：色セロハン、お花紙、トレーシングペーパー、練り消しゴム など 児童：タブレット端末、はさみ、セロハンテープ など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
光と場所の特徴を生かして、美しい空間をつくるときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。	活動に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、方法などを組み合わせたりするなどして、活動を工夫してつくっている。	動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、材料や、活動する場所や空間の特徴などを基に造形的な活動を思い付き、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考えている。	動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちのつくりだした空間の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、つくり方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい主体的に光と場所の特徴を生かして、美しい空間をつくる学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
理科：A　物質・エネルギー　（3）光と音の性質	

p.44-45　ミラクル！ ミラーワールド　想像したことから　4～8　立・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
知鏡の面白さ、不思議さを生かし、材料を組み合わせてつくるときの感覚や行為を通して、奥行き、動き、バランスなどを理解する。 技表現方法に応じてミラーシートなどを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。	表ミラーシートに形を映して感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 鑑自分たちの作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 イ奥行き、動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもつ。	・主体的に鏡の面白さや不思議さを生かして表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
材料がもつ特性によって表現の幅が広がることに興味をもち、試しながら発想を広げ、工夫して意欲的につくり続けていく子ども。	○鏡やミラーシートを使って映り方を試し、よさを感じ取る。 ○ステージをつくり、試しながら表したいものを考える。 ○材料や用具を活用しながらつくる。 ○鏡に映る世界の楽しさや工夫したところなどを伝え合う。	教師：ミラーシート、段ボール、紙粘土、色画用紙、カッターナイフ、カッターマット、木工用接着剤、化学接着剤 など 児童：水彩用具一式、はさみ、のり、タブレット端末 など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
鏡の面白さ、不思議さを生かし、材料を組み合わせてつくるときの感覚や行為を通して、奥行き、動き、バランスなどを理解している。	表現方法に応じてミラーシートなどを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	奥行き、動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、ミラーシートに形を映して感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。	奥行き、動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい主体的に鏡の面白さや不思議さを生かして表す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
理科：A　物質・エネルギー　（3）光と音の性質	・どう見る？ どう見える？（p.46-47）

p.48-49　ほり進めて刷り重ねて　版に表す　6～8　㊫・鑑　＊～はんを回して～については、本項目を参照

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
㊟彫ったり刷ったりしながら、形や色の重なりを確かめて、版に表すときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解する。 ㊛表現方法に応じて彫刻刀、版画用具を活用するとともに、前学年までの版表現についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。	㊧生活の中や偶然できた形から感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 鑑自分たちの作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ㋑動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもつ。	・主体的に彫り進み木版に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿（学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
見通しをもって順番を考えながらも、偶然や予想外のことも楽しんだり、失敗も生かそうとしたりする子ども。	○彫り進み木版の方法について知り、表したいことを考える。 ○下絵をかき、色の付け方や彫る順番を考える。 ○彫刻刀の使い方を工夫しながら彫って刷ることを繰り返す。 ○友人と互いの作品を見合いながら、表現の工夫やよさなどを伝え合う。	教師・児童：新聞紙、雑巾 など 教師：版木、版画用紙、作業板、版画用具一式、トレーシングペーパー など 児童：彫刻刀、筆記用具 など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
彫ったり刷ったりしながら、形や色の重なりを確かめて、版に表すときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。	表現方法に応じて彫刻刀、版画用具を活用するとともに、前学年までの版表現についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、生活の中や偶然できた形から感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。	動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい主体的に彫り進み木版に表す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ

p.50-51　けずって見つけたいい形　材料や用具から（粘土で）　㊥・鑑

～木ちょう風ねん土で～ ～石けんで～　2～6

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
㊟材料を少しずつ削って形を表すときの感覚や行為を通して、動き、バランスなどを理解する。 ㊛表現方法に応じてかきべらなどを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。	㊧材料を削りながら感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や材料の特徴､構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 鑑自分たちの作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ㋑動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもつ。	・主体的に材料を少しずつ削って形に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿（学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
自分の働きかけで変化した形によって次のふるまいを考え働きかける、ということを繰り返しながら、自分にとってのよさを追求しようとする子ども。	○材料に出会い、塊をけずっていくことで形を見付けていく活動に意欲をもつ。 ○用具の安全な使い方を確認する。 ○削って試しながら、形を見付け、表したいイメージを模索していく。 ○互いの作品を見合い、よさを味わう。	教師・児童：雑巾 など 教師：木彫風粘土､石鹸､かきべら､ピーラー、粘土べら、トレー、作業板 など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
材料を少しずつ削って形を表すときの感覚や行為を通して、動き、バランスなどを理解している。	表現方法に応じてかきべらなどを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、材料を削りながら、感じたこと、想像したこと､見たことから、表したいことを見付け、形や材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。	動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい主体的に材料を少しずつ削って形に表す学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
道徳：A　個性の伸長 D　感動、畏敬の念	

p.52-53　紙から生まれるすてきな明かり　飾る・使うもの　4～6　㊤・鑑

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
㊟紙を使ってすてきな明かりをつくるときの感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解する。 ㊟表現方法に応じて紙を活用するとともに、前学年までの紙材や光についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。	㊟光を通した紙の見え方から感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 鑑自分たちの作品や生活の中の造形の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ㋑動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもつ。	・主体的に紙を使ってすてきな明かりをつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
限られた材料でも、経験を生かすことで生活を豊かに彩るものをつくることができることを感じる子ども。	○和紙や材料に光を当てて、光の通る感じを味わいながら、表したいことを考える。 ○紙でできることを試し、工夫して表す。 ○実際に使うなどして作品のよさや美しさを味わう。	教師：白画用紙、色セロハン、お花紙、和紙、カッターナイフ、カッターマット、LED ライト など 児童：はさみ、のり、セロハンテープ など

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
紙を使ってすてきな明かりをつくるときの感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。	表現方法に応じて紙を活用するとともに、前学年までの紙材や光についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、光を通した紙の見え方から感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。	動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品や生活の中の造形の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい主体的に紙を使ってすてきな明かりをつくる学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
理科：A　物質・エネルギー　（3）光と音の性質 道徳：C　伝統や文化の尊重、国や郷土を愛する態度 　　D　感動、畏敬の念	

p.54-55　ICT でチャレンジ　飾る・使うもの　㊤・鑑
～プログラミングで表そう～　4～6

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
㊟プログラミングを使って見る人を楽しませるものをつくるときの感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解する。 ㊟表現方法に応じてプログラミングを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。	㊟プログラミングを使って見る人が楽しむことを想像したこと、伝え合いたいことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すのかについて考える。 鑑自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ㋑動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもつ。	・主体的にプログラミングを使って見る人を楽しませるものをつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿 （学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
論理的に考えながらも、試行錯誤を繰り返しよりよいものをつくりだそうとする子ども。	○プログラミングを使って映像をつくることを知る。 ○プログラミングを試しながら表したいことを考える。 ○表したいことを表すための手順を考える。 ○調整しながら表し方を工夫して表す。 ○実際に見合うなどして、作品のよさや美しさを味わう。	教師・児童：タブレット端末 教師：プロジェクタ、スクリーン など ＊プログラミングツールは別途アクセス可能な状態にしておく。

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
プログラミングを使って見る人を楽しませるものをつくるときの感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。	表現方法に応じてプログラミングを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、プログラミングを使って見る人が楽しむことを想像したこと、伝え合いたいことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すのかについて考えている。	動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的にプログラミングを使って見る人を楽しませるものをつくる学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
プログラミング	

p.54-55　**ICT でチャレンジ**　飾る・使うもの・（伝えるもの）　㊝・鑑

～デジタルスタンプ～　4～6

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
㊟タブレット端末を使って気持ちを伝えるデジタルスタンプをつくるときの感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解する。 ㊛表現方法に応じてタブレット端末を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。	㊦デジタルスタンプで伝え合いたいことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すのかについて考える。 鑑自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ㋑動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもつ。	・主体的にタブレット端末を使って気持ちを伝えるデジタルスタンプをつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿（学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
形や色だけでも気持ちを伝え合うことができることを楽しみ、よりよい表現を追求しようとする子ども。	○タブレット端末で絵をかく方法を知る。 ○キャラクターを考える。 ○表したい気持ちに合うようにキャラクターをつくりかえる。 ○実際に使うなどして、作品のよさや美しさを味わう。	教師・児童：タブレット端末

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
タブレット端末を使って気持ちを伝えるデジタルスタンプをつくるときの感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。	表現方法に応じてタブレット端末を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、デジタルスタンプで伝え合いたいことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すのかについて考えている。	動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的にタブレット端末を使って気持ちを伝えるデジタルスタンプをつくる学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ

p.54-55　**ICT でチャレンジ**　飾る・使うもの　㊝・鑑

～もようＴシャツ～　2～4

題材の目標

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
㊟アプリを使って「もようＴシャツ」をつくるときの感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解する。 ㊛表現方法に応じてタブレット端末を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。	㊦身の回りを見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すのかについて考える。 鑑自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ㋑動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもつ。	・主体的にアプリを使って「もようＴシャツ」をつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。

育てたい子どもの姿（学びに向かう力、人間性等と関連）	主な学習内容	主な材料・用具
いつもと違う見方をすることで、新しい見え方を見付けることを楽しみ、生活の中の造形の豊かさを感じる子ども。	○アプリ（KIRITORI）の使い方を知る。 ○身の回りにある形や色を見ながら、Ｔシャツの模様になりそうなものを探し、撮影する。 ○互いに見せ合って、作品のよさや美しさを味わう。	教師・児童：タブレット端末 ＊ KIRITORI へのアクセス状況については事前に確認しておく。

評価規準の例

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
アプリを使って「もようＴシャツ」をつくるときの感覚や行為を通して、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。	表現方法に応じてタブレット端末を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、身の回りを見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すのかについて考えている。	動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	つくりだす喜びを味わい、主体的にアプリを使って「もようＴシャツ」をつくる学習活動に取り組もうとしている。

関連

他教科等	特設ページ
家庭科：B　衣食住の生活（4）衣服の着用と手入れ （5）生活を豊かにするための布を用いた製作	